

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内
 TEL. 03-3433-5391 FAX. 03-3434-3354
 西日本支部：〒663-8133 兵庫県西宮市上田東町 4-97 甲南電機（株）本社内
 TEL. 0798-40-6600 FAX. 0798-40-6645

第 17 回定時総会及び創立 60 周年記念式典開催される

第 17 回定時総会及び創立 60 周年記念式典が 5 月 19 日（木）13：30～15：40 頃までの間、品川プリンスホテルメインタワー 24 階の「クリスタル」において開催されました。はじめに梶本議長は、総会への会員企業の出席状況について事務局に説明を求め、事務局から「梶本会長以下理事・監事正会員企業等から 41 社、47 名の出席が、また、委任状提出会員企業が 19 社あり、定款の定めるところにより第 17 回定時総会は有効に成立している。」旨報告しました。さらに本定時総会には、賛助会員企業からも 15 社、17 名の皆様方が出席されたほか、来賓として、経済産業省製造産業局産業機械課の服部課長補佐及び阿部係長のお二人が陪席されました。梶本議長は服部課



第 17 回定時総会（品川プリンスホテル）

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

第 17 回定時総会開催・・・・・・・・・・	1	技術調査事業・・・・・・・・・・	7
創立 60 周年記念式典・・・・・・・・・・	3	中小企業関連事業・・・・・・・・・・	8
委員会開催・活動状況		工業会ニュース・・・・・・・・・・	8
標準化事業/ISO 対策事業・・・・・・・・	6	新理事・新監事名簿・・・・・・・・	12
標準化事業／規格事業・・・・・・・・	7	統計資料・・・・・・・・・・	13

(一社) 日本フルードパワー工業会

URL <http://www.jfpa.biz/>

長補佐から挨拶をいただきたい旨要請、服部課長補佐より挨拶を兼ねて最近の経済動向等について説明がありました。次に議長は、定款第 19 条に基づき議事録署名人 2 名を指名した後、議事次第に沿って審議を進め、第 1 号議案及び第 3 号議案は承認され、第 2 号議案の報告は了承されました。

議事次第

第 1 号議案
平成 27 年度事業報告及び決算（案）の件

第 2 号議案

平成 28 年度事業計画及び予算に関する報告の件

第 3 号議案

平成 28・29 年度の理事及び監事選任の件

第 1 号議案の「平成 27 年度事業報告書及び収支決算報告書」（案）について、事務局から配布資料第 1 号により主要実施事業の概要を説明した。次に、収支決算書（案）について①収支計算書②貸借対照表③正味財産増減計算書③財産目録等について説明した。

次いで議長は監事に監査報告を求め、監事を代表して古川監事より監査結果について「妥当かつ正確であった」旨の報告があり、その後、議長は本案を議場に諮り異議なく承認された。（詳細は月報 4 月号を参照ください。）

第 2 号議案の「平成 28 年度事業計画書及び収支予算書」について、事務局より配布資料第 2 号を用いて主要事業の概要を説明した。また、平成 27 年度の収支決算書の確定に伴い本年 4 月 15 日に開催された理事会で承認された平成 27 年度収支予算書の一部を変更した予算規模総額が 140 百万円強、事業費総額 105 百万円強・管理費総額 35 百万円強の予算を説明した。議長は本案を議場に諮り異議なく了承された。（詳細は昨年 12 月号及び本年 4 月号を参照ください。）

第 3 号議案の「理事・監事の選任」の件について、事務局より配布資料第 3 号を用いて説明した。議長は本案を議場に諮り異議なく承認された。議長は総会の終了を宣言した。

その後、事務局は平成 28・29 年度の役員人事を選任する件について、新たに選任され理事・監事による臨時理事会を開催する必要がある旨説明し、また、臨時理事会終了後に新役員体制等を報告する必要があるため皆様方にはしばしこの場でご休息していただきたい旨のお願いをした。臨時理事会の開催

品川プリンスホテル 3 階の「もみじの間」で臨時理事会が開催された。総会で選任された新理事・新監事のうち、出席理事 24 名、監事 2 名による臨時理事会が開かれ、田中新会長（油研工業（株）代表取締役社長）、宮内新副会長兼西日本

支部長（甲南電機（株）代表取締役会長）、松井新監事（（株）マツイ代表取締役社長）以下の新役員を選出し、臨時理事会は終了した。（選任された新役員名簿は本号 8 頁の「工業会ニュース」欄に掲載しております。）

14:35 に理事・監事が戻り、事務局から臨時理事会で田中新会長、宮内新副会長兼西日本支部長、松井新監事のお 3 方の選任と、梶本前会長、下尾前西日本支部長、澤田前監事のお 3 方の退任さらに臼井副会長、十萬副会長、北島副会長の重任が報告された。その後、梶本前会長、下尾前西日本支部長、澤田前監事からそれぞれ退任の挨拶が、宮内副会長兼西日本支部長、松井監事より就任の挨拶があった。

なお、田中新会長の就任挨拶は、懇親会冒頭に行うこととした。（選任された新理事・新監事名は本号 12 頁に掲載しております。）続いて田中新会長から梶本前会長、下尾前西日本支部長、澤田監事に感謝の盾と記念品の贈呈があり、14:50 に終了した。



退任挨拶をする梶本前会長

梶本前会長の退任挨拶は、以下の通りです。

「先ほど開かれました臨時理事会で、会長を退任いたしました梶本でございます。一期 2 年間、多くの皆様方にご協力を戴き、なんとか会長職を全うすることができました。ありがとうございました。

2 年前に会長職を引き受けるに当たりまして、会長職は「何をやるのだろう」或いは、「会長職はどのくらい時間を費やすのだろう」ということを考え非常に不安でしたが、あっという間に過ぎた 2 年間でした。今日は、この 2 年間で振り返り、私が会長職をして良かったと感じたことを 3 つほどお話して、私の挨拶とさせていただきます。

一つ目は、非常に大きな各種イベントに深くかかわることができたということです。最初は IFPEX。この展示会は、私たちフルードパワー工業会の主催で 3 年に 1 度開催されます。そして、2 年に 1 度開催され私たちが協賛しております

JIMTOF。これらの展示会は、2014年の9月、10月と続いて開催され、私もJFPAの会長として深くかかわることができました。そして、本日の60周年の記念事業です。これは約1年半前からどのような企画、運営をするべきか皆で意見交換しながら進めてまいりました。この準備に携わったことも大変貴重な経験でした。

そして、二つ目は、日本フルードパワー工業会には中小企業委員会がありますが、その委員会の中で2度の講話をさせていただいたことです。1度目は、リーマンショック当時のことについてお話をさせていただきました。2年目は、ダイバーシティについて、私の会社、あるいは私がどのように考えてどんな対応をしているかについてお話をさせていただきました。それから、年4回出版している工業会の機関誌の中で、巻頭言等を書かせていただいたこと、また、政策委員会・理事会等を通じて、皆さんと意見交換するなかで、普段あまり考えたことがないことを、一旦立ち止まって自分で考えることができたということが、私にとって大きなプラスになりました。

三つ目は、非常に多くの方々に出会うことができたことです。まず最初に経済産業省の方々にお会いできたことです。経済産業省の方々とは、それまでお話をさせていただいたこともなく、あまり面識もございませんでしたが、会長職になりましたから頻繁にお話をさせていただいたり、ご指導をいただくなど、非常に良い出会いとなりました。それから、工業会の会長ということで、他団体の皆様と面識を持つことができました。例えば工作機械業界や海外の工業会のトップの方々などと人脈を広げることができました。

そして最後に、今日ここにご出席いただいています会員の皆様、役員の皆様、そして事務局の方々と、親しくと言っても失礼かもしれませんが、お話をさせていただいたり意見交換をさせていただきましたことは、私にとって大きな財産となりました。中でも、先程来から司会をさせていただきます専務理事の藤原さんには、大変お世話になりました。藤原さんは、私のわからないことがあると陰に日向に私をバックアップしていただきまして、非常に心労が多かったことと思います。本当にありがとうございました。この場をお借りしまして、感謝申し上げます。

今日から、田中新会長の体制が始まります。田中新会長様には、私が副会長の時から非常にご支援を戴いており、また、経営者の先輩としてアドバイスをいただき、大変感謝していることと合わせて、素晴らしい経営者だと尊敬いたしております。皆様方におかれましては、私同様に新しい会

長を支えていただけますようお願いいたします。また、私も微力ではありますが、少しでもお手伝いできればと考えております。田中新会長のリーダーシップの下、この工業会が益々発展をされることを祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。2年間、誠にありがとうございました。」

創立60周年記念式典及び記念講演会の開催

15:00から当会「創立60周年記念式典」を開催した。はじめに田中新会長から開会の式辞が述べられ、続いて表彰状の授与が行われた。今回は、経済産業大臣表彰として、澤田敬之氏、十萬幹雄氏、杉村宣行氏、宮内壽一氏の4名が、また、会長感謝状として、石井剛氏、石川実氏、伊藤滋氏、小根山尚武氏、香川利春氏、真田一志氏、渋谷文昭氏、高下修氏、高橋隆通氏、富田勝憲氏、東川智信氏、前畑一英氏、一寸木邦夫氏、山田和之氏の17名が受賞した。受賞式後、鈴木淳司経済産業副大臣からの来賓挨拶を経済産業省製造産業局若井英二審議官が代読した。



挨拶をする若井審議官

15:50から16:45までの間「記念講演会」を開催した。今回は「IoTによる製造業の変革」のテーマで経済産業省商務情報政策局生活文化創造産業課課長の西垣淳子さんから詳細な解説があった。



講演する西垣淳子課長

その後、17:00 から「アネックスタワー・プリンスホール」に場所を移し祝賀懇親会を開催した。

祝賀懇親会では、はじめに田中新会長が開会の挨拶を行った後に来賓を代表して経済産業省製造産業局産業機械課の佐脇紀代志課長よりご挨拶をいただき、フルードパワーシステム学会小山副会長の乾杯で始まった。会場内は会員企業をはじめ学会、官界・当会顧問・関係団体・報道関係・当会会友の方々等 200 名近くの多数の皆様方が参集し懇親を深められ、18:40 頃に和気あいのうちに散会しました。田中新会長の挨拶は以下の通りです。

「先程の総会・理事会に於いて、梶本前会長の後任として会長に選任されました油研工業株式会社社長の田中でございます。本日はご多忙にも拘りませず、会員各社の皆様方を始め、経済産業省、報道関係、関連団体等、多くのご来賓にご参加を賜り、厚く御礼申し上げます。また、先ほど、当会創立 60 周年記念式典を盛大のうち開催させていただきました。この式典を企画し推進されてこられた梶本前会長の指導力、そしてそれに携わった方々の努力に敬意を表します。

さて、我が国の経済は、アベノミクス政策で、若干上向いた時期がありましたが、最近の新興国経済の減速、原油価格の下落、貿易の減退等によって不透明が増し、年初から為替は円高に振れて、国内消費も低迷するなど厳しい状況にあります。来週、ちょうど一週間後の 5 月 26、27 日に、伊勢志摩サミット首脳会議が始まります。経済から外交、地球温暖化対策等々重要なテーマについて議論されると聞いておりますが、世界経済の成長やリスクへの対処について、G7 として前向きなメッセージを発出され、世界経済の好循環が生まれることを期待しております。



挨拶をする田中新会長

先ほど行われました 60 周年記念講演会では、経済産業省西垣課長殿から「IoTによる製造業

の变革」と題しましてご講演をいただきました。IoTのような新しいコンセプトへの対応、益々グローバル化する世界の中での变革の必要性などを感じたところでもあります。ご存じのとおり、フルードパワーは、製造業を支える基盤産業であります。製造業の变革、一層の高度化をするためには、お客様に高度化したフルードパワー製品を提供し、使っていただいくことが重要であります。各社新技術開発など注力しつつ、業界全体としては、健全な競争と協調の中で発展し、成長していくことが大切だと考えております。

このような持続的な業界の成長を行っていくためには、少子高齢化の波を受けているわが業界でも、技能熟練したシニアにも頑張ってもらって環境を作っていないといけないと思っております。今年度は、梶本前会長が作られた工業会の活動方針を着実に実行しつつ、工業会として、シニアの働きやすい環境を作る方策等について勉強していきたいと考えております。

さて、この 4 月に、震度 7 を 2 回記録した熊本大地震が起きました。多くの方々が亡くなり、家をなくし避難所に暮らす方々も多数おられる状況です。お亡くなりになられた方々のご冥福、被災された方々の一日も早い復興を祈念いたします。

私も、会長として、微力ではありますが、職務を全うすべく最大限努力いたしますので、皆様方の絶大なるご支援ご鞭撻をよろしくお願い申し上げますとともに、本日、一日も早い福島、熊本・大分地域の復興と此処にご臨席の皆様方の益々のご健勝と会員各社のご発展を祈念し、措辞ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。」

続いてご来賓を代表して経済産業省製造産業局の佐脇紀代志産業機械課長から以下のご挨拶をいただきました。

「皆様今晚は、ただいまご紹介いただいた経済産業省産業機械課長の佐脇でございます。日頃より大変お世話になっております。本日は、創立 60 周年という非常に記念すべきおめでたい席に、来賓として参加できること大変光栄に思います。60 周年に参上できる産業機械課長は私ただ一人でありまして、大いなる自慢になるのではと思っております。

この 60 年の歩みの中で、皆様方が様々な産業に対して信頼できる製品を世界に送り届けられてこられたことは、並大抵のことではなかったと想像いたします。この 60 周年を機に、皆様方また一段と力を合わせて新しい時代へと躍進されていかれることは間違いないと信じております。



挨拶をする佐脇課長

この節目の時期に、先ほどの理事会におきまして、リーダーの交代があったと聞いております。梶本前会長様、本当にお疲れ様でございました。私も着任以来、折に触れて色々な意見交換をさせていただきまして、導いていただきましたこと感謝しております。また、先ほどご挨拶いただきました田中新会長には非常に力強い業界の明日を語っていただいたと思います。実は、所用で後15分ぐらい遅れる見込みだったのですが、是非とも田中新会長のお話を聞きたいと思ひまして、急いだところ3分ほど遅れましたが間に合って良かったなと思っております。今日は、色々なコミュニケーションをとらせていただきたいと思っております。

さて、先ほどの新会長のお話にもありましたが、熊本を中心といたしました震災では、皆様方ご自身、関係する企業、あるいはご親族、知人の方々含めて様々なご苦勞があったと想像しております。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご苦勞されておられる方々の平穩な毎日がいち早く戻るように、経済産業省、政府を挙げてきめ細かく対応したいと思っております。皆様方からお気づきの点があれば忌憚ないご意見いただければと思っております。日本経済が少しずつ良くなってきたところに、この震災は大きなショックですが、昨今の数字を見ておりますと回復基調ではありますが、ちょっと回復の期待とのギャップが出てきている感は否めないと思っております。全体的な皆様方の業況の数字などは見させていただいておりますけど、まだら模様ではありますが、押しなべて力強いというところまでは今一歩かなと思っております。我々政策当局も、昨今サミットに向けて円の水準をめぐる様々なハイレベルの議論に象徴されるように、必ずしも簡単な政策ツールだけでは思うようにはならない難しさがあるわけですが、色々な手を使

いながら皆様方のお役にたてるように頑張っていきたいと思っております。

皆様方は、世界の様々な産業のために物を供給されておられるが故に、大きなうねりの中では、思うに任せないことも多いかと思ひます。しかしながら、なりよりも高い技術力をお持ちですし、これから益々ハイレベルのものづくりのため投資をしたいと思っている国々が控えております。日本も当然そうですが、中国も分野によって悲喜こもごもの様相とは聞いております。例えば自動化に関連する投資などは非常に意欲的でありまして、逆に建設機械の需要はへたってはおりますが、これは非常にベーシックな需要でありますので、必ずや時が来れば強力な上向きの風が吹くに違いないと信じてやまないわけです。また、水をうまく活用した新しい分野を切り開いていこうとする動きなど、皆様方色々な手を打っておられると思っております。私どもも、皆様方の60年から先の更なる業績の積み重ねに、力を出して対応していきたいと思っております。

長くなりましたが、最後に、もう一言。本日は、大臣賞受賞の4名の方大変おめでとうございます。大臣賞が出せたということは担当課長としても非常に誉れでございまして、担当している業界の功績をこの様な形で称えることができ喜んでおります。世間に対する認知度も一気に上がると思ひます。是非ともこの勢いを持続させたいと思ひますことを付け加えまして、皆様方のご発展、業界のご発展を祈念いたしまして、私の挨拶といたします。本日は、誠にめでとうございました。」

その後、(一社)日本フルードパワーシステム学会の小山 紀副会長の発声で乾杯を行い歓談に移った。



乾杯の発声をする小山副会長



記念懇親会場（プリンスホール）

第 55 回 JFPA 親善ゴルフ大会

総会翌日の 5 月 20 日（金）に程ヶ谷ゴルフ倶楽部において標記親善ゴルフ会を開催しました。当日はスタート時から花曇りの絶好のプレー日和で、臼井副会長、宮内新副会長兼西日本支部長、十万副会長、北島副会長等総勢 19 名が参加し、9：12 に OUT3 組・IN2 組で同時にスタートしました。当日は絶好のゴルフ日和でしたが、スコアーに十分満足した方や不本意な方も多々いたようです。プレーは順調に進行し、午後 2:30 頃に無事終了しました。

成績は以下の通りです。

- 優 勝 池戸 洋司
（新東工業（株） 参与 営業本部 副本部長）
- 2 位 宮内 壽一
（甲南電機（株） 代表取締役会長）
- 3 位 松井源太郎
（(株) マツイ 取締役 産機営業部・海外営業部部長）

委員会開催・活動状況報告
（詳細については各担当者にご照会下さい）

~~~~~  
標準化事業／ISO 対策事業  
~~~~~

ポンプ・モータ分科会

日 時 5 月 10 日（火）13：30 ～ 16：00
場 所 機械振興会館 6-64 会議室
出席者 馬場主査以下 8 名
事務局 千葉
議 事

投票に掛かっている ISO/TC131/SC8 N583：与えられたデューティーサイクルに対してポンプの求められる入力パワーの予測法の審議検討を行

った。

主査より 6 月に開催される ISO/TC131 ポーランド会議について説明があった。ポンプ関連の会議に馬場主査が参加する。

続いて平成 28 年度の活動計画について確認した。

次回開催：9 月 14 日（水）機振会館 6-61 会議室

ISO/TC131/SC1/WG2 用語分科会

日 時 5 月 25 日（水）10：00 ～ 11：30
場 所 機振会館 地下 3 階 B3-7 会議室
出席者 眞田主査 以下 7 名
事務局 千葉
議 事

始めに、眞田主査より 6 月 27 日から開催される ISO ポーランド会議について説明があった。ISO/TC131/SC1/WG2 会議は 27、28 日に行われる。

続いて、投票に掛かっている ISO/CD 5598 にこれまでの経緯を説明した後、審議検討を行いいくつかのコメントを提出することにした。

空気圧調質機器分科会

日 時 5 月 27 日（金）13：30 ～ 16：30
場 所 機械振興会館 1-5 会議室
出席者 小田主査以下 5 名
事務局 千葉
議 事

前回議事録確認後、サイレンサのラウンドロピメント試験結果のまとめの確認及び 6 月に開催される ISO/TC131/SC5/WG5 ポーランド会議で行うプレゼンテーション資料についての説明を行った。

続いて、JIS B 8372-1 の改正案について継続審議を行った。

次回開催：7 月 21 日（木）機振会館 6-63 会議室

* ISO の動き

投票に付されている ISO 規格案
（TC131）

ISO/DIS 23309 Hydraulic fluid power systems -- Assembled systems -- Methods of cleaning lines by flushing

ISO/FDIS 11171 Hydraulic fluid power -- Calibration of automatic particle counters for liquids

ISO/FDIS 1219-3 Fluid power systems and components -- Graphical symbols and circuit diagrams -- Part 3: Symbol modules and connected symbols in circuit diagrams

～～～～～～～～～～
標準化事業／規格事業
～～～～～～～～～～

フィルタ作動油分科会

日時 5月13日(金) 13:30～16:30
場所 機械振興会館 6-63 会議室
出席者 難波主査以下 6名
事務局 千葉
議事

まず始めに、H27 年度活動報告及び H28 年度活動計画について確認した。次年度に取り上げる事項について検討した。

次に、H27 年度区分 C に登録した JIS B 8356-1 の解説案を審議した。

続いて、投票に掛かっている FDIS 12829, 定期見直し ISO 3724, ISO 16860 を審議し、コメントなしで投票することにした。

次に、旧工業規格 JOHS113 「油圧システムの汚染管理に関する用語」の見直し検討を行なった。最後に、新しく取り上げることになった JIS B 9938「難燃性作動油の使用指針」の改正案を審議検討した。

次回開催：7月13日(水) 機械振興会館 6-63 会議室

空気圧システム分科会

日時 5月18日(水) 13:00～16:00
場所 機械振興会館 B3-8 会議室
出席者 増尾主査以下 6名
事務局 千葉
議事

今年度より増尾主査に交代する。前回議事録確認後、平成 27 年度活動報告及び平成 28 年度活動報告について確認した。

続いて、改訂版リスク低減に関するガイドブック (JIS B 8370:2013 準拠) 案について継続審議した。

次回開催：7月15日(金) 機械振興会館 6-60 会議室

空気圧継手・チューブ分科会

日時 5月26日(木) 13:30～16:00
場所 機械振興会館 1-5 会議室
出席者 嗟峨主査以下 5名
事務局 千葉
議事

前回議事録確認後、平成 27 年度 B 区分で申請した JIS B 8395 の改正案の日本規格協会規格調整分科会委員からの指摘事項及びそれに基づく修正について主査より説明があった。

次いで、ISO/CD14743 の JIS 化に向けて準備することにした。

次回開催：9月16日(金) 機械振興会館 6-63 会議室

油空圧シール分科会

日時 5月30日(月) 13:30～16:00
場所 機械振興会館 6-64 会議室
出席者 川口主査以下 12名
事務局 千葉
議事

川口主査の議事進行により前回議事録及び配付資料確認を行った。まず、平成 27 年度 B 区分で申請した JIS B 8395 の改正案の日本規格協会規格調整分科会委員からの指摘事項及びそれに基づく修正について太田委員より説明があった。続いて、平成 28 年度 B 区分で申請する JIS B 9386 の和訳文について木挽委員から説明があり、懸案事項について審議した。

ISO 関連として、投票に掛かっている ISO 定期見直し ISO16589 シリーズについて検討し、コメントなしであった。続いて中尾委員から 6 月開催の SC7 ポーランド会議について説明があった。

工業規格 JFPS 1017 「シールの用語」が発行された。

次回開催：7月25日(月) 機械振興会館 6-64 会議室

流量測定分科会

日時 5月31日(火) 13:00～17:00
場所 東京工業大学すずかけ台キャンパス香川研
出席者 妹尾主査以下 11名
事務局 千葉
議事

長年流量測定の研究を続けていらした香川先生の研究室において、流量測定装置、計測方法、データ処理等について説明を受けた。さらに東京メータ(株)の山本氏を含めエアパワーメータの原理及び計測について説明を受けた。

6月に開催予定の ISO/TC131/SC5/WG3 流量測定のアジェンダ及び懸案事項について主査より説明があった。

続いて、今年度 C 区分にて制定を予定している ISO 6358-2 流量特性試験方法の代替試験方法の JIS 原案の継続審議を行った。

次回開催：8月5日(金) 機械振興会館 6-64 会議室

～～～～～～～～

技術調査事業

～～～～～～～～

ADS 国際標準化推進委員会 (第 1 回)

開催日 5月24日(火)
場所 機械振興会館 B2-2 会議室
出席者 山口委員長以下 14名
事務局 藤原、千葉、大橋
議 事

山口委員長の挨拶の後、議事に移った。

1. 平成 28 年度実施計画及び WG の進め方

本年度実施計画の提出資料の抜粋により実施方針と実施計画が幹事から説明され、それに基づく大日程計画案を披露した。WG の活動記録と進捗報告は事案発生の都度、所定フォームにより報告してもらうこととした。

2. 第 1 回小委員会実施結果概要報告

4月19日に実施した第 1 回小委員会議事録の配布により、WG の進め方に関する大学側委員の討論結果等を報告した。

3. 各 WG の第 1 四半期推進計画報告と検討

大学側委員から 1 項の大日程計画に基づく第 1 四半期の各 WG の実施項目と中日程計画の説明を受け、意見交換を行った。

4. 仕様技術調査 WG の進め方他

昨年度末に募った現状水圧機器の仕様性能調査のための WG は企業側委員主体として水圧部会と連携して進めていく方針を報告した。

WG 実施実務者と企業側委員との交流及び情報交換会を次回第 2 回推進委員会と併せて行うこととした。

次回：7月8日(金) 13～17、機振会館 B2-2

技術委員会空気圧部会第 523 回特許分科会

日 時 5月27日(金) 13:00～17:00

場 所 機械振興会館 6S-2 会議室

出席者 出澤幹事以下 6名

事務局 吉田

議 事

前回議事録確認後、公報の検討と無効理由調査について審議した。審議中の 7 件について、1 件については引き続きウォッチングしていくこととした。1 件については引き続き経過確認することとした。5 件については引き続き調査することとした。新規案件として新たに 1 件の調査検討をすることとした。

次回開催：6月24日(金) 吹田さんくすホール
第 2 会議室

～～～～～～～～

中小企業関連事業

～～～～～～～～

第 1 回中小企業委員会 WG

日 時 5月11日(水) 15:00～17:00
場 所 機械振興会館 3階 311 JFPA 会議室
出席者 10名
事務局 堀江、
議 事

新年度第 1 回の WG であり、幹事が交代となるため自己紹介を行った後、事務局の進行により議事を進めた。

1. 平成 27 年度活動の確認と平成 28 年度予定

昨年度秋の研修視察(井関松山製造所)、同機関誌への報告を確認後、本年度 2 回目の委員会(7/6 開催、合同)を関西地区で行うことを紹介した。

2. 研修視察行事について

秋の研修視察日程及び訪問先候補について、今年度は海外研修視察ということで昨年度のアンケート結果と従来の訪問先などを参考に討議した。その結果、9/21(水)～24(土)に台湾の訪問候補企業に打診を開始することになった。具体的計画は 6 月の上旬を目途に立案することとした。

～～～～～～～～

工業会ニュース

～～～～～～～～

☆平成 28・29 年度の新役員人事決まる

第 17 回通常総会で理事・監事の改選が行われその後、臨時理事会が開催され、以下の新執行部が誕生しました。

なお、顧問には、監事を退任した澤田敬之殿と前西日本支部長を退任した下尾茂敏殿が就任されました。

会 長 田中 治 殿 (油研工業 (株))
代表取締役社長
(新任)

副会長 臼井 政夫殿 (KYB (株))
代表取締役会長
(重任)

副会長兼西日本支部長
宮内 壽一殿 (甲南電機 (株))
代表取締役会長
(新任)

〃 十万 幹雄殿 (神威産業 (株))
代表取締役社長
(重任)

〃 北島 多門殿 (SMC (株) 常任顧問)
(重任)

専務理事 藤原達也殿 (事務局) (重任)

監 事 松井 正彦殿 ((株) マツイ)
代表取締役社長

(新任)
 〃 古川 清二殿 (ビランツ税理士法人
 税理士)
 (重任)
 顧問 高田芳行殿 (SMC (株) 代表取締役会長)
 〃 園田 誠殿 (川崎重工業 (株) 顧問)
 (以上重任)
 〃 澤田敬之殿 (タイヨーインタナショナル (株)
 代表取締役会長)
 〃 下尾茂敏殿 (ダイキン工業 (株) 常勤顧問)
 (以上新任)

☆経産省製造産業局産業機械課担当係長の着任
 5月1日付で当会を担当する係長が着任しま
 したのでお知らせします。

5月1日付
 阿部利恵係長
 ←産業技術環境局研究開発課

☆クールビズの導入について

4月号の月報でお知らせした通り5月1日(木)
 ～9月30日(金)の間、当会主催の会議等への出
 席に当たっては、クールビズを導入しますので再
 度ご連絡します。

なお、経済産業省においても同期間中は、クー
 ルビズを導入しておりますので再度お知らせし
 ます。

~~~~~  
 今後の主要行事予定  
 ~~~~~

*平成28年

☆6月22日(水) 標準化・技術合同委員会
 (場 所) 機振会館

☆7月6日(水) 第2回中小企業委員会
 (場 所) ダイキン工業(株) 淀川製作所

*平成29年

☆1月12日(木) 年始会及び第79回理事会
 (場 所) プリンスタワー (芝公園)

~~~~~  
 5月に開催された当会各委員会に出席された皆様  
 は以下の通りです。(敬称略)  
 ~~~~~

(標準化事業/ISO対策事業)
 油圧ポンプ・モータ分科会

開催日 5月10日(火)
 出席者
 主 査 馬場賢司 (ボッシュ・レックスロス)
 委 員 中辻 順 (ダイキン工業)
 〃 吉成考正 (東京計器)
 〃 平出博一 (油研工業)
 〃 堺 隆二 (川崎重工業)
 〃 辻井喜勝 (タカコ)
 〃 宮田孝弘 (小松製作所)
 〃 向井信雄 (島津製作所)

ISO/TC131/SC1/WG2 用語分科会

日 時 5月25日(水)
 出席者
 主 査 眞田一志 (横浜国立大学)
 委 員 高橋浩爾 (上智大学)
 〃 妹尾 満 (SMC)
 〃 高橋隆通 (甲南電機)
 〃 山本 裕 (ボッシュ・レックスロス)
 〃 渋谷文昭 (東京計器)
 〃 町田哲治 (東京計器)

空気圧調質機器分科会

開催日 5月27日(金)
 出席者
 主 査 小田敏裕 (甲南電機)
 委 員 三村 岳 (SMC)
 〃 土岐真人 (コガネイ)
 〃 國崎雄嗣 (CKD)
 〃 高橋隆道 (甲南電機)

(標準化事業/規格事業)

フィルタ・作動油分科会
 開催日 5月13日(金)
 出席者
 主 査 難波竹己 (日本ポール)
 委 員 三好真介 (MORESCO)
 〃 一楽義彦 (大生工業)
 〃 山田高志 (大生工業)
 〃 相場宣慶 (東京計器)
 〃 一ノ瀬健夫 (SMC)

空気圧システム分科会

開催日 5月18日(水)
 出席者
 主 査 増尾秀三 (CKD)
 委 員 張 護平 (SMC)
 〃 神戸孝典 (甲南電機)
 〃 田中和彦 (TAIYO)
 〃 加藤猛美 (コガネイ)

〃 門間崇宏 (コガネイ)

空気圧継手・チューブ分科会

開催日 5月26日(木)

出席者

主査 嵯峨秀一 (ニッタ)

委員 細谷映之 (アオイ)

〃 條 茂幸 (SMC)

〃 大場良太郎 (コガネイ)

〃 井戸田健 (CKD)

〃 飯尾昭一郎 (信州大学)

〃 鈴木健児 (神奈川大学)

〃 桜井康雄 (足利工業大学)

〃 吉田太志 (KYB)

〃 黒須 寛 (イハラサイエンス)

〃 鳥居良介 (阪上製作所)

〃 齊藤理人 (日本アキュムレータ)

〃 井口 務 (廣瀬バルブ工業)

オブザーバー 阿部利恵 (経済産業省)

オブザーバー 小松康弘 (野村総合研究所)

油空圧シール分科会

開催日 5月30日(月)

出席者

主査 川口 葵 (阪上製作所)

委員 小畑博美 (JFPA)

〃 南 暢 (日本バルカー工業)

〃 中尾雅司 (NOK)

〃 方波見栄次 (荒井製作所)

〃 保科俊明 (SMC)

〃 太田正貴 (阪上製作所)

〃 木挽一彦 (三菱電線工業)

〃 相場宣慶 (東京計器)

〃 國廣洋一 (NOK)

〃 斎藤俊一 (日東工器)

〃 後藤和幸 (TAIYO)

技術委員会空気圧部会第523回特許分科会

開催日 5月27日(金)

出席者

幹事 出澤 大 (クロダニューマティクス)

委員 栗盛宏樹 (アズビル TACO)

〃 井野雅康 (SMC)

〃 赤松直人 (甲南電機)

〃 佐藤 浩 (コガネイ)

〃 細田一也 (CKD)

(中小企業関連事業/その他事業)

第1回中小企業委員会 WG

開催日 5月11日(水)

出席者

幹事 杉崎秀之 (廣瀬バルブ工業)

委員 花岡隆司 (神威産業)

〃 高野和治 (光陽精機)

〃 森田勇一 (大生工業)

〃 桐生邦彦 (オックスジャッキ)

〃 風間英朗 (日本アキュムレータ)

〃 松岡 勉 (タカコ)

〃 木下純夫 (三尾製作所)

〃 保坂淳一 (理研精機)

流量測定分科会

開催日 5月31日(火)

出席者

主査 妹尾 満 (SMC)

委員 香川利春 (東京工業大学)

〃 眞田一志 (横浜国立大学)

〃 長井敏和 (CKD)

〃 佐々木政彰 (アズビル TACO)

〃 進藤克己 (クロダニューマティクス)

〃 張 護平 (SMC)

〃 齊藤 悠 (コガネイ)

〃 八手又秀浩 (日本ピスコ)

〃 若原洋行 (TAIYO)

〃 檜山一博 (アズビル TACO)

~~~~~

月間行事概要

~~~~~

<5月>

10日(火)

・ISO(委)ポンプ・モータ分科会

11日(水)

・中小企業(委)中小企業WG

13日(金)

・標準化(委)フィルタ・作動油分科会

18日(水)

・標準化(委)空気圧システム分科会

19日(木)

・第17回定時総会

(技術調査事業)

ADS国際標準化推進委員会(第1回)

開催日 5月24日(火)

出席者

委員長 山口 惇 (横浜国立大学)

幹事 宮川新平 (KYB)

委員 眞田一志 (横浜国立大学)

〃 柳田秀記 (豊橋技術科学大学)

- 20日(金)
・第55回JFPAゴルフ懇親会
- 24日(火)
・技術(委)第1回ADS国際標準化推進委員会
- 25日(水)
・標準化(委)用語分科会
- 26日(木)
・ISO(委)空気圧継手・チューブ分科会
- 27日(金)
・技術(委)空気圧部会第523回特許分科会
・ISO(委)空気圧調質機器分科会
- 30日(月)
・ISO(委)油空圧シール分科会
- 31日(火)
・標準化(委)流量測定分科会

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

選任された新理事・新監事名簿

	役 職	氏 名	会 社 名 及 び 役 職
1	理 事	相原 伸展	(株) 大阪ジャッキ製作所 代表取締役社長
2	理 事	石川 孝	(株) TAIYO 代表取締役社長
3	理 事	牛丸 裕之	(株) 不二越 油機事業部長
4	理 事	臼井 政夫	KYB (株) 代表取締役会長
5	理 事	瓜生 卓郎	瓜生製作 (株) 代表取締役社長
6	理 事	葛西 隆之	クロダニューマティクス (株) 代表取締役社長
7	理 事	梶本 一典	CKD (株) 代表取締役社長
8	理 事	北畠 多門	SMC (株) 常任顧問
9	理 事	黒木 安彦	NOK (株) 専務取締役 営業本部長
10	理 事	小谷 和朗	ナブテスコ (株) 代表取締役社長
11	理 事	十万 幹雄	神威産業 (株) 代表取締役社長
12	理 事	杉村 登夢	日本アキュムレータ (株) 代表取締役社長
13	理 事	田中 治	油研工業 (株) 代表取締役社長
14	理 事	塚原 修一	(株) 阪上製作所 取締役営業本部長
15	理 事	中野 琢雄	イハラサイエンス (株) 代表取締役会長
16	理 事	西海 栄一	三輪精機 (株) 代表取締役社長
17	理 事	坂野 和秀	豊和工業 (株) 代表取締役会長
18	理 事	肥田 一雄	川崎重工業 (株) 常務執行役員 精密機械カンパニープレジデント
19	理 事	平野 雅志	アズビル TACO (株) 代表取締役社長
20	理 事	廣瀬 一輝	廣瀬バルブ工業 (株) 代表取締役会長
21	理 事	藤原 達也	(一社) 日本フルードパワー工業会
22	理 事	舩山 隆壽	(株) コガネイ 代表取締役会長
23	理 事	堀内 雄介	豊興工業 (株) 代表取締役社長
24	理 事	松本 和夫	ボッシュ・レックスロス (株) 営業本部本部長
25	理 事	丸岡 秀樹	ダイキン工業 (株) 油機事業部長
26	理 事	三木 伸一	住友精密工業 (株) 代表取締役社長
27	理 事	宮内 壽一	甲南電機 (株) 代表取締役会長
28	理 事	八木 秀治	日本精器 (株) 代表取締役会長
29	理 事	脇 憲一	東京計器 (株) 代表取締役社長
1	監 事	松井 正彦	(株) マツイ 代表取締役社長
2	監 事	古川 清二	税理士法人ピラント 税理士

